

平成 30 年度事業報告書

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

1、事業の成果

高次脳機能障害者と家族に対し、相談会を県下 5 カ所で開催した。今年度は、当法人が単独で主催する講演会は実施しなかった。しかし、広島市、廿日市市との共催による講演会のほか、他県からの要請や医療機関、福祉にかかわる団体、行政機関等からの依頼を受けて話をする機会は多かった。また、事務所（上安）での個別相談件数が増加した。

2、事業内容

特定非営利活動にかかる事業

(1) 高次脳機能障害及びその家族への支援に関する事業

【相談支援事業】

決算 709,000 円

場所・日時	内容
廿日市相談会	地域の拠点病院廿日市記念病院の ST の参加により、記念病院で高次脳機能障害者の神経心理学検査ができるようになり、診断書を書いて貰えるようになった。
日 時	参加人数も多く、家族同士が学びあう場になっている。
場 所	毎月第 3 木曜日 10:00～12:00
受 益 者	廿日市総合福祉センターあいプラザ 当事者家族延べ人数 85 名 医療等関係機関 40 名（廿日市記念病院 S T, MSW, メープル法律事務所）
広島市中区相談会 (広島市高次脳機能障害支援事業)	生活相談：専門家と家族体験者がグループ形式で実施している。 参加した家族のそれぞれの悩みや対応法を話し合いながら、参加したみんなで解決策を考え、お互いの学びとなっている。
日 時	個別相談：生活での対応法、交通事故示談、福祉サービス利用について 毎月第 2 火曜日 生活相談:10:00～12:00（グループ形式で）
場 所	個別相談：13:00～16:00（予約制）
受 益 者	広島市中区地域福祉センター 5 階 当事者家族延べ人数 114 名 医療等関係機関 45 名（保健師、生活保護担当、就労継続支援 B 型職員 精神デイケア相談員、メープル法律事務所）
呉 相 談 会	個別相談 22 件
日 時	参加人数は大きく変わっていない。
場 所	毎月第 4 木曜日 14:00～16:00 呉市つばき会館

受 益 者	当事者家族延べ人数 70名 医療等関係機関 19名 (メープル法律事務所)
備後地区相談会	参加者数はほぼ横ばいである。公立みつぎ総合病院のリハスタッフ、福山リハビリテーションセンターの相談員も継続して参加している。
日 時	毎月第2金曜日 10:00~12:00
場 所	三原サンシープラザ
受 益 者	当事者家族延べ人数 110名 医療等関係機関 52名 (みつぎ総合病院 OT, ST, SW, 福山リハビリ病院 ST, SW, 基幹相談員クローバー, 太田記念病院 ST, OT, メープル法律事務所)
東広島相談会	参加者は増加傾向。専門機関である高次脳機能センターの職員の参加も増えた。
日 時	毎月第3火曜日 13:30~15:30
場 所	広島県立障害者リハビリテーションセンター2階多目的室
受 益 者	当事者家族延べ人数 74名 医療等関係機関 41名 (高次脳センター支援コーディネーター, 看護師, メープル法律事務所, B型事業所職員)
実施成果	・ 全体的な参加人数は変わっていないが、新しい参加者が増えている。 特に今年度は個別相談が多く、中区の月1回では対応できなくて、事務所での対応が多かった。
・ 当事者家族延べ 利用人数 453名	88件
・ 医療等関係機関延 べ参加人数 188名	
・ 上安事務所での個 別相談	

(2) 障害者総合支援法に基づいた福祉サービスに関する事業

【クラブハウス・シェイキングハンズ】

チャレンジ (就労移行支援事業)

決算 20,942,087円

内容	自分に合った働き方を考え、就職活動に取り組む場として、一般企業に就職したい高次脳機能障害者を支援している。障害特性を整理し、職場実習を通して自分に合った仕事と職場を探すなど、一人一人の状況に合わせたサポートを実施している。就職後も定着支援を提供している。
事業日程	通年月曜~金曜 10:00~15:00
場所	クラブハウス・シェイキングハンズ
従事者	サービス管理責任者・就労支援員・生活支援員・職業指導員
受益者	定員 10名 利用実人数 6名
実施成果	一般就労 4名 新規利用者 5名 就労継続B型へ1名 デイケア 1名

ワークステージ (就労継続支援 B 型)

内容	仲間と共に自分の障害と向き合い、就労に向けての準備をする。プログラムの内容として、コミュニケーション訓練を充実させ、月ごとの目標設定と振り返りを行っている。利用者のレベルに合った質問や言葉がけなど、スタッフの工夫により、当事者同士、お互いに対する気づきや配慮ができるようになってきている。70 歳代の利用者が退所となった。
事業日程	通年 月曜日～金曜日 10:00～15:00
場所	クラブハウス・シェイキングハンズ
従事者	生活指導員・職業指導員
受益者	定員 10 名 利用実人数 14 名
実施成果	就労移行支援 (チャレンジ) へ 4 名 退所 1 名 他の就労継続支援 B 型 1 名 新規利用者 7 名

就労支援事業 (当事者工賃事業)

決算 1,578,863 円

内容	ベルテガーデン清掃、広島市就労支援センター内職 清掃作業はグループで実施。 内職作業は仲間とコミュニケーションを取りながら実施。 みかんの受注、発送手続き
事業日程	通年月曜日～金曜日 10:00～15:00
従事者	サービス管理責任者・生活指導員・職業指導員
実施成果	作業をグループで実施することで、仲間とのコミュニケーションの訓練になっている。また、一般社会での作業を模して、あいさつ、声かけ、作業の分担等を配慮し合うことを学んでいる。清掃作業を通してその人の能力を観察でき、時間経過による変化が分かる。 今年度は新たな工賃向上のための作業として、みかんの受注と発送手続き作業を追加した。想定以上の売り上げがあり、工賃の上乗せが出来た。

(3) 高次脳機能障害者の一般社会への啓発活動に関する事業

決算 897,146 円

H30 年 7 月 28 日 広島市地区勉強会 広島市との共催講演会 (広島市中区地域福祉センター) 参加者 140 名	演題「知っておきたい高次脳機能障害」 第 1 部 講演 ① 「知っておきたい高次脳機能障害」 講師：本多留美 (当法人理事・広島市都市学園大学 言語聴覚専攻科教授) ② 「知っておきたいエピソード～見えない障害に気づくポイント」 講師：山田京子・藤原希恵・守下潤子 (クラブハウス・シェイキングハンズ職員)
--	--

<p>H31年3月21日 廿日市市との共催講演 参加者 80名</p>	<p>演題「もっと知ってほしい、高次脳機能障害のこと」</p> <p>①「高次脳機能障害の知識と相談場所」 講師：森山潤一さん（廿日市記念病院リハビリ技術科長）</p> <p>②「報告と質問タイム～悩んでいた人が相談したいことで良いつながりが」 講師：藤原隆博さん（廿日市記念病院リハビリ技術科副主任） 濱田小夜子（サポートネットひろしま理事長）</p>
<p>冊子・パンフレット</p>	<p>「知っててほしい！高次脳機能障害」700冊 ・ホームページでの情報発信</p>

(4) 高次脳機能障害者及びその家族への支援に関する事業

(啓発・広報事業に含まれる)

<p>家族交流会</p>	<p>毎月第2火曜日 中区相談会の後、13時～15時まで</p>	<p>参加者 40名</p>
<p>平成30年4月</p>	<p>場所：広島市中区地域福祉センター5階</p>	<p>濱田・守下</p>
<p>平成30年7月</p>	<p>日本脳外傷友の会代表者会議に参加し、厚生労働省、国土交通省に、出向き話し合う。</p>	
<p>平成30年10月7日</p>	<p>高次脳機能障害地域ブロック会議 in 島根は豪雨のため中止</p>	
<p>平成30年10月7日</p>	<p>パイロットウォーク雨天中止</p>	
<p>平成30年10月7日</p>	<p>損保助成金高次脳機能障害リハビリ講習会</p>	<p>参加者 130名</p>
<p>第1部「見えない障害のむつかしさ」</p>	<p>講師：渡邊修さん (東京慈恵医科大学リハビリテーション医学講座教授)</p>	
<p>第2部「高次脳機能障害が生じている方への支援」</p>	<p>～心理師として～</p>	
<p>講師：山口加代子さん</p>	<p>(横浜リハビリテーションセンター臨床心理士)</p>	
<p>平成30年10月19日</p>	<p>日本脳外傷友の会運営委員会</p>	<p>濱田</p>
<p>・20日</p>	<p>日本脳外傷友の会全国大会 in 三重</p>	<p>当事者家族 25名</p>
<p>平成30年10月27日</p>	<p>当事者3名がマジックを披露</p>	<p>参加者 100名</p>
<p>三原市民健康福祉祭り (サンシープラザ)</p>	<p>会場の皆さんにとっても感激された。回をこなすごとに余裕が出てきている。</p>	
<p>H30年12月1日</p>	<p>若竹事業所のお祭りにマジックショーで参加</p>	<p>当事者家族 9名</p>
<p>竹原・若竹事業所祭り</p>	<p>皆さんに喜ばれた</p>	

その他この法人の目的を達するために必要な事業

<p>依頼を受けての講演等 *H30年8月5日(日) 奈良高次脳機能障害リ ハビリテーション講 習会 200名</p>	<p>演題「高次脳機能障害の就労支援」 講師：濱田小夜子（サポートネットひろしま） 家族相談会の事もお話をしたため、後日奈良の家族会へ行政から相談会実施に予 算が付いた。</p>
<p>H30年9月26日(水) 廿日市記念病院職員研 修会 廿日市記念病院内 60名</p>	<p>演題「退院後生活で何が起きているのか」 講師：本多留美（広島都市学園大学 言語聴覚士専攻科教授） 濱田小夜子（高次脳機能障害サポートネットひろしま） 地域拠点病院の院内研修会に、高次脳機能障害について、家族の話から生活の問 題を聞いていただいた。</p>
<p>H30年12月2日(日) 西区民生委員児童委員 会 於：西区福祉センター 参加者 80名</p>	<p>演題「高次脳機能障害とは」～普通に見えるけれど深刻な障害です～ 講師：濱田小夜子（サポートネットひろしま） 発達障害の講演会は良く聞くけれど、高次脳機能障害については初めての人が多 く、大変興味を持って聞いていただいた。</p>
<p>H30年12月8日(土) 廿日市人権フェスタ さくらピア大ホール</p>	<p>演題：「高次脳機能障害とは」 濱田小夜子 廿日市市主催の人権フェスタで高次脳機能障害についてお話をした。</p>
<p>H31年2月22日(金) 南区民生委員児童委員 会 南区役所別館大ホール</p>	<p>演題「高次脳機能障害とは」～普通に見えるけれど深刻な障害です～ 講師：濱田小夜子（サポートネットひろしま） 西区に続いて、南区の児童民生委員さんの研修で高次脳機能障害について、お話 をした。高次脳機能障害の言葉は知っていたが、具体的な話は初めてで、思い当 たる人がいると言われた。</p>

平成30年度 活動計算書

自平成30年4月1日 至31年3月31日

特定非営利活動法人高次脳機能障害サポートネットひろしま(単位:円)

科目・摘要	金額		
I 経常収益			
1.会費収益			
入会金	0		
年会費	723,000	723,000	
2.財産運用収益			
受取利息	86	86	
3.事業収益			
就労支援事業収益	1,578,753		
障害福祉サービス事業収益	28,355,777		
体験料収益	12,000	29,946,530	
4.寄付金収益			
寄付金収益	264,760		
書籍寄付収益	76,100	340,860	
5.補助金・助成金収益			
広島市相談委託助成金収益	709,000	709,000	
6.その他収益			
雑収益	121,711	121,711	
経常収益合計			31,841,187
当期収益合計			31,841,187
II 経常費用			
1.事業費			
(1)人件費			
工賃(製)	697,780		
外部委託人件費(製)	85,500		
給料手当・賞与	15,257,027		
法定福利費	1,985,649		
福利厚生費	109,393		
退職金掛金	360,000	18,495,349	
(2)その他の経費			
材料費(製)	607,060		
研修研究費	668,302		
啓発事業費	140,400		
会議費	114,521		
旅費交通費	708,540		
車両費(事・製)	113,178		
通信運搬費(事・製)	554,893		
生活訓練費	179,454		
水道光熱費	361,535		
消耗品費(事・製)	692,743		
新聞図書費	47,398		
諸会費	90,000		
保険料	320,800		
リース料	733,834		
支払手数料(事・製)	15,788		
支払報酬料	88,200		
印刷製本費	187,920		
雑費	13,985	5,638,551	24,133,900
2.管理費			
(1)人件費			
給料手当・賞与	4,687,308		
法定福利費	295,861	4,983,169	
(2)その他の経費			
地代家賃	3,221,472		
水道光熱費	40,172		
消耗品費	28,519		
通信運搬費	43,424		
旅費交通費	170		
リース料	15,092		
租税公課	71,000		
諸会費	14,000		
支払手数料	4,860		
支払報酬料	479,520		
修繕費	260,280		
減価償却費	1,203,626	5,382,135	10,365,304
経常費用計			34,499,204
当期経常増減額			-2,658,017
当期正味財産増加額			-2,658,017
前期繰越正味財産額			19,762,140
次期繰越正味財産額			17,104,123

(注)次期繰越正味財産額には、設備整備等積立金 1,308,081円を含む

計算書類の注記(平成30年度)

特定非営利活動法人高次脳機能障害サポートネットひろしま

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準によっている。

(1)固定資産の減価償却の方法

定額法

(2)消費税等の会計処理

税込処理

2. 事業費の状況(経常費用)は次のとおりである。

(単位:円)

	合計	就労支援	障害福祉	相談支援	啓発	本部(管理)
II 支出の部						
就労支援事業費(材料費、工賃)	1,578,863	1,578,863				
障害福祉サービス事業費	20,942,087		20,942,087			
相談支援事業費	715,804			715,804		
啓発・広報活動事業費	897,146				897,146	
本部(管理費)	10,365,304					10,365,304
	34,499,204	1,578,863	20,942,087	715,804	897,146	10,365,304
(科目明細)						
就労支援 工賃	697,780	697,780				
就労支援 外注費	85,500	85,500				
就労支援 材料費	607,060	607,060				
給料手当・賞与	19,944,335		14,753,027	504,000		4,687,308
法定福利費	2,281,510		1,985,649			295,861
福利厚生費	109,393		109,393			
退職金掛金	360,000		360,000			
研修研究費	668,302		622,962		45,340	
地代家賃	3,221,472					3,221,472
水道光熱費	401,707		361,535			40,172
消耗品費	721,262	48,852	466,210	130,280	47,401	28,519
車両費	113,178	55,541	30,106		27,531	
通信運搬費	598,317	82,975	448,918	9,200	13,800	43,424
旅費交通費	708,710		397,750		310,790	170
リース料	748,926		733,834			15,092
租税公課	71,000					71,000
保険料	320,800		320,800			
諸会費	104,000		30,000		60,000	14,000
会議費	114,521		100,736		13,785	
支払手数料	20,648	1,155	11,189	324	3,120	4,860
支払報酬料	567,720		16,200	72,000		479,520
新聞図書費	47,398		4,914		42,484	
印刷製本費	187,920				187,920	
行事参加費	0					
生活訓練費	179,454		179,454			
啓発事業費	140,400				140,400	
修繕費	260,280					260,280
雑費	13,985		9,410		4,575	
減価償却費	1,203,626					1,203,626
当期経常費用合計	34,499,204	1,578,863	20,942,087	715,804	897,146	10,365,304

3. 固定資産の増減内訳は次のとおりである。

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物付属設備	2,413,172	321,840	656,343	2,078,669		2,078,669
車両運搬具	1,882,562		337,899	1,544,663		1,544,663
什器備品	293,002		209,384	83,618		83,618
投資その他の資産						
敷金	1,491,426			1,491,426		1,491,426
預託金	21,880			21,880		21,880
施設整備積立預金	1,890,175	26	582,120	1,308,081		1,308,081
合計		321,866	1,785,746	6,528,337	0	6,528,337

平成30年度 貸借対照表

平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人高次脳機能障害サポートネットひろしま(単位:円)

科目・摘要	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	8,852,068		
未収入金	3,969,816		
流動資産合計		12,821,884	12,821,884
2 固定資産			
有形固定資産			
設備整備等積立預金	1,308,081		
建物附属設備	2,078,669		
車両運搬具	1,544,663		
什器備品	83,618	5,015,031	
無形固定資産			
敷金	1,491,426		
預託金	21,880	1,513,306	
固定資産合計			6,528,337
資産合計			19,350,221
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	2,015,809		
預り金	230,289		
流動負債合計		2,246,098	
負債合計			2,246,098
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産額		19,762,140	
当期正味財産増加額		-2,658,017	
次期繰越正味財産額		17,104,123	
正味財産合計			17,104,123
負債及び正味財産合計			19,350,221

(注1) 次期繰越正味財産額には設備整備等積立金 1,308,081円を含む

平成30年度 財産目録

平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人高次脳機能障害サポートネットひろしま (単位)

科目・摘要	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	84,025	84,025	
普通預金			
①広島銀行五日市八幡支店	6,164,224		
②広島銀行五日市八幡支店	686,915		
③郵便局振替口座	1,587,574		
④郵便局通常貯金	329,330	8,768,043	
未収入金			
2・3月分利用者負担金	18,300		
2・3月分自立支援給付金	3,868,056		
3月分就労支援事業(受託事業)収入	83,460	3,969,816	
流動資産合計			12,821,884
2 固定資産			
有形固定資産			
建物附属設備			
改装工事(平成23年)	486,349		
ローパーテーション	1		
事務所内壁・作業所出入口工事	933,797		
作業所改修工事	358,245		
改修工事(平成30年)	300,277	2,078,669	
車両運搬具			
ポルテ	1,544,662		
日産セレナ	1	1,544,663	
什器備品			
サクセスベル 検査道具 2セット	5,274		
ワークサンプル 2セット	42,422		
パソコン 6台	35,915		
椅子	1		
収納庫	1		
台下冷凍冷蔵庫	1		
電磁調理器	1		
コンベクションオープン	1		
製氷機	1		
エアコン	1	83,618	
無形固定資産			
敷金			
預託金	1,491,426		
車両りサイクル預託金 2台分	21,880	1,513,306	
投資その他の資産			
設備整備等積立預金			
もみじ銀行緑井支店 普通預金	1,308,081	1,308,081	
固定資産合計			6,528,337
資産合計			19,350,221
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
3月分 給料手当	1,470,059		
3月分工賃・一時金	231,440		
2月分・3月分会社負担分社会保険料	314,310	2,015,809	
預り金			
源泉所得税	75,783		
社会保険料	154,506	230,289	
流動負債合計			2,246,098
負債合計			2,246,098
III 正味財産の部			
正味財産合計			17,104,123
負債及び正味財産合計			19,350,221

(注1) 正味財産には設備整備等積立金1,308,081円を含む